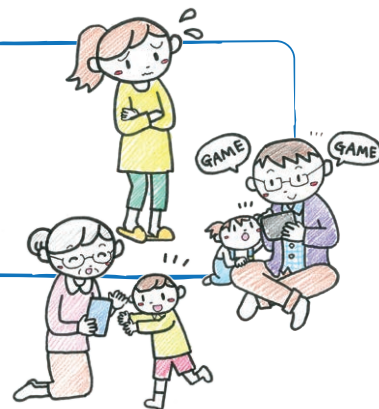




スマホ時代の子育て、 何に気をつけるべきですか？



まずは大人がお手本に。家族みんなでルールをつくってみましょう。

子供は、身近な大人をお手本にします。子供にスマートフォンやタブレットを利用させる前に、まずは大人の利用を見直しましょう。

だけでなく、おじいちゃん、おばあちゃん等、子育てに関わる全ての人が、ルールを守ることが大切です。次のページを参考に、

利用する際には、お父さん、お母さん

について話し合ってみましょう。



保護者がしてあげられること —スマホの安全設定について—

▶ フィルタリングを活用しましょう！

フィルタリングは、有害な情報やうっかりアクセスによるトラブルから、子供を守る機能です。

POINT
1

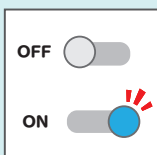
保護者の機器を子供に貸すことがあるなら、フィルタリングを設定し、パスワードは保護者がしっかり管理しましょう。

POINT
2

販売店に「子供が使用する場合があるので、フィルタリングを使えるようにしたい」と伝えれば、設定してもらえます。

POINT
3

導入したフィルタリングの設定は、大人・子供の利用に応じ、パスワードを用いて切り替えることができます。



POINT
4

契約の切れた機器を子供が使用する場合にも、フィルタリングを導入し、大人が使っていたアプリは削除する等、配慮しましょう。

▶ レーティング(年齢区分マーク)を確認しましょう！

おもちゃの対象年齢同様、ゲーム・アプリにも「〇歳以上」という年齢区分があります。

POINT
1

アプリを提供するストアごとに基準が定められているので、アプリの説明部分で対象年齢を必ず確認し、子供の発達に合わせたものを選びましょう。

POINT
2

動画視聴アプリには、安全で使いやすい子供専用のものがありますので、活用するとよいでしょう。



※「+」マークがついた数字がレーティングです。イラストはイメージです。

18歳未満の子供がスマートフォンやタブレット等を使う場合には、携帯電話事業者はフィルタリングサービスを提供しなければならないことが、青少年インターネット環境整備法(※)で定められています。

※青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律(平成20年法律第79号)